

令和4年3月23日

古賀市議会  
議長 結城 弘明 様

予算審査特別委員会  
委員長 平木 尚子

### 予算審査特別委員会 審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を、会議規則第110条の規定により報告いたします。

#### 記

予算審査特別委員会に議会会期中の審査として付託を受けておりました、第15号議案「令和4年度古賀市一般会計予算について」から、第20号議案「令和4年度古賀市下水道事業会計予算について」までの6議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際しましては、市長、副市長、教育長をはじめ関係部長、課長等の出席を求め、予算概要の説明を聞くとともに、各委員による資料要求に基づく資料等を参考に、去る3月7日から3月14日まで計4日間、審査を行い、3月18日に討論・採決を行いました。

審査の経過につきましては、議長を除く全議員18名の特別委員会でありますことから、詳細は省略し、概要のみの報告とさせていただきます。

なお、来年度から第5次総合計画がスタートすることから、様々な事業について、基本構想に定める政策体系に沿ったものとなるよう目的別に基本事業等の見直しが行われ、令和4年度予算において、大事業の枠組み、番号、名称等が令和3年度予算から変更になっているとの説明がありました。

一般会計の審査概要としましては、歳出における特徴的な事業として、総務費では公共交通維持・確保事業費のAIオンデマンドバス運行関連、インキュベーション促進事業費、民生費では、児童館管理運営事業費の介護予防センター内部改修工事設計委託、商工費では商工業活性化推進事業費、土木費では古賀駅周辺整備事業費などが挙げられ、これらに質疑が集中しました。その他新規事業としては、地域福祉包括的支援事業費、幼児教育・保育提供事業費、地球温暖化防止対策推進事業費、妊娠・出産・乳幼児期支援事業費、農業者経営安定支援事業費、防災体制強化事業費、学校施設管理事業費、社会教育関連施設管理事業費などがあり、それぞれの事業において、アクションプランとの関連も含めて質疑が行われました。

今回の質疑の中で、インキュベーション促進事業費について市長質疑が行われました。

また、討論・採決の前に自由討議が行われ、主にインキュベーション促進事業費、AIオンデマンドバス運行委託等について、活発な意見が出されました。

採決の結果、第15号議案「令和4年度古賀市一般会計予算について」、第16号議案「令和4年度古賀市国民健康保険特別会計予算について」、第17号議案「令和4年度古賀市後期高齢者医療特別会計予算について」、第18号議案「令和4年度古賀市介護保険特別会計予算について」、第19号議案「令和4年度古賀市水道事業会計予算について」、第20号議案「令和4年度古賀市下水道事業会計予算について」は全て賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。